

ぜん ぎょう じ  
善巧寺報

3 月号



月刊●善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660  
榎本明覚



●蒲公英 (タンポポ) ●

蒲公英やローンテニスの線の外 正岡 子規

和名「タンポポ」の由来は諸説ある。花後の姿が綿球のタンポに似ているので、「タンポ穂」とよばれたとする説。花茎を切り出して、その両側を細く切り裂いて水に浸けると反り返り、鼓の形になるので、タン・ボン・ボンという音の連想からという説。タンポポが鼓を意味する小児語であったことから、江戸時代にツツミグサ（鼓草）と呼ばれていたものが、転じて植物もタンポポと呼ばれるようになったとする説がある。

季節の花

～ 蒲公英 (タンポポ) ～

# 定例法座

毎 月 十 一 日

※まん延防止重点措置  
延長のため、今月も定  
例法座は中止といた  
します。

尚、ZOOM を用いた定例法座を  
三月十一日午後二時〜行います。  
参加ご希望の方は、

<https://us02web.zoom.us/j/81538728268?pwd=VZ20cC9sU2NxQ0dGc0JmNzY3ZFIUT09> までア  
セスしてください(下記QRコー  
ドからもアクセスできます)。一  
時五〇分から入場できるように  
いたします。



## みほとけ会月例会

※ZOOM ミーティング※  
開催日時は、

毎月第一木曜日、第三木曜日

午後八時〜

参加ご希望の方は、

[jettidget@gmail.com](mailto:jettidget@gmail.com)

まで

## 春季彼岸会は、

三月二十一日(祝)

午後二時より

例年通り勤修いたします

### ◆◆春日部だより◆◆

◎新規感染者数がなかなか減少せず、まん延防止措置が延長になりました。今月も残念ながら定例法座開催を中止いたします。皆様、どうぞご自愛ください。すようお願い申し上げます。

◎ウクライナとロシアの戦争が始まり、その様子をニュースで見たり、インターネットで軍事専門家や元外交官の方、歴史研究家のお話を聞いたりすると、いかに今まで何も知らずに生きてきたのかと思わされます。

◎暴力に脅え威圧されながらの平和を受け入れるのか、のびのびと生きる自由が誰にでも開かれている平和を目指すのか。平和とは何に基礎付くものか、という事についてもちよつと考えてみるのはいかがでしょう。本願寺系の大学「龍谷大学」の抗議声明文を掲載いたしました。

## ロシアによるウクライナ侵攻にかかる声明 抗議声明文

さる 2 月 24 日に勃発したロシア軍による全面的なウクライナ侵攻は、明白に国際法違反であり、私たちはこれを強く非難し、速やかな軍事行動の停止とロシア軍の撤収を要求します。現在、ロシアの一方的な攻撃に対してウクライナが徹底抗戦の構えを見せており、事態はますます深刻の度を増しています。

龍谷大学はウクライナ共和国が 1991 年 8 月 24 日にソビエト連邦からの独立を宣言したわずか 4 日後の 8 月 28 日にキエフ大学と学生交換協定を締結し、本日に至るまで多くの学生の派遣・受入れを行なってきました。このことから、ウクライナ全土の人々が直面している戦争の現実を到底看過することはできません。一瞬にして日常が破壊され、家族を失い、戦火に怯えつつ暮らすことを余儀なくされている人々の苦境は計り知れません。さらに、私たちの大学はロシアのモスクワ大学アジア・アフリカ学院とも 1997 年から学生交換協定を締結しています。全世界を敵に回して孤立化するロシア国内の人々の苦境にも思いをいたし、同国で抗議の声を上げている勇気ある人々に連帯の意を表します。私たちはウクライナからの留学生とロシアからの留学生同士が共に本学で楽しく学ぶ姿をこれまで多く目にしており、とても胸を痛めています。

すでに本学有志が発出した声明文にもあるとおり、龍谷大学は建学の精神である「浄土真宗の精神」に基づく人間育成を実現する心として 5 項目を示し、その中で「すべてのいのちを大切にする『平等』の心」と「人類の対話と共存を願う『平和』の心」を掲げています。今まさにこれらの「心」による平和の実現を求めて、全世界が立ちあがるべきであると訴えるとともに、当事国のみならず、全世界の為政者たちに対して、現下の危機を一刻も早く収束させるために最大限の外交的努力に取り組むよう強く求めます。

2022（令和 4）年 2 月 28 日

龍谷大学・龍谷大学短期大学部 学長 入澤 崇

龍谷大学グローバル教育推進センター長 久松 英二